

やまがた木育プログラム体験会

スギのストラップづくり



会場 .. 新庄市エコロジーガーデン



山形県の
17%がスギ林！



スギとブナの木材
触って違いを感じます



小さなお友だちも
参加してくれました！



油を塗って
仕上げます



11月17日(日)、新庄市エコロジーガーデンで開催されたキットマルシェにおいて、やまがた木育プログラム体験会「スギのストラップづくり」を行いました。当日は、天候が心配されましたが、本降りにはならず時折晴れ間ものぞいて、マルシェのにぎやかな雰囲気の中で、多くの皆さんからブースを訪れていただきました。ストラップづくりは当初20名の予定でしたが、予想を上回るにぎわいで、急遽予備の材料を使って対応したほどでした。

やまがた木育人材養成講座「スキルアップ」修了者の池田克彦さん、鈴木拓也さん、須田祐司さん、村田耶々さんの4名が講師として指導にあたり、小さなお子様を中心に高年齢の方まで幅広く33名の方にご参加いただきました。

スギについては、紙芝居も使いながら、山形県の県土の17%もスギ林が占めていることや、金山杉をはじめ最上地域には立派なスギ林があることなどをお話ししました。実物のスギの葉や木材にも触れていただきました。

ストラップづくりでは、皆さん満足のいく手触りになるまで、一生懸命に紙やすりでスギ材を磨いていきました。小さなストラップですが、カバンなど身近なものに付けて、暮らしの中で木に触れていただければと思います。

作成日
2024年11月26日
やまがた森林と緑の
推進機構 緑化推進課

ひとこと

キットマルシェ自体初めて訪れたのですが、飲食物や野菜などたくさんのブースが出展していて、とてもにぎやかな中での体験会となりました。それゆえの難しさもありましたが、高校生の参加もあるなど、色々な方に関心を持っていただけたことがよかったですと思います。(担当U)

【参加した方の感想】

- ・たのしかった！
- ・かっこよくできた！
- ・けずるところがいちばんたのしかった！
- ・森のお話を聞いて勉強になりました。こういう体験ができることを初めて知りました。

【スタッフの振り返り】

- ・小さな子どもが多かったことから、製作と並行して紙芝居等の説明を行い、飽きさせずにできてよかった。
- ・人通りが多くにぎやかでいろいろと難しい場所だったが、参加者が多く集まってよかった。ストラップづくりに魅力を感じてもらえたのではないかと思います。
- ・会場BGMが大きく、声が届きづらかった。